

会 議 録

会 議 の 名 称	三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた研究会（準備会）
開 催 日 時	令和4年2月9日（水） 開会時刻 午後2時00分 閉会時刻 午後4時00分
開 催 場 所	武蔵野総合体育館 3階 視聴覚室
出 席 者 *はオンライン参加	研究会 構成員
	保田 暢彦 東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社 三鷹駅 駅長 古川 豪 関東バス株式会社 武蔵野営業所 所長 信田 健一 関東バス株式会社 武蔵野営業所 副所長 市川 篤 西武バス株式会社 上石神井営業所 副所長 鶴本 和則 西武バス株式会社 滝山営業所 副所長 千田 裕 一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会 武三支部 顧問 横山 美江 社会福祉法人 武蔵野市民社会福祉協議会 地域福祉推進係長 早川 友紀* 社会福祉法人 武蔵野 ワークセンター大地 施設長 大杉 洋* 公益財団法人 武蔵野市子ども協会 事務局長 臺 孝之 三鷹駅北口商店会 会長 羽鳥 光明 武蔵野市中央地区商店連合会 会長 平田 淳一* 公益社団法人 武蔵野法人会 事務局長 阪本 卷子* 公益社団法人 武蔵野法人会 係長
	アドバイザー
	大沢 昌玄* 日本大学 理工学部 土木工学科 教授
	オブザーバー
	警視庁 武蔵野警察署 交通課 武蔵野市 都市整備部 道路管理課 武蔵野市 都市整備部 交通企画課
欠 席 者	八丁商和会
議 題	(1)はじめに (2)研究会の主旨説明 (3)これまでの取り組みについて (4)三鷹駅北口の交通環境について（日本大学 大沢昌玄 教授） (5)意見交換 (6)その他連絡事項
事 務 局	まちづくり推進課

発言者	発言の要旨
	<p>三鷹駅北口交通環境基本方針の策定に向けた研究会（準備会） (1)はじめに ～事務局より挨拶～</p>
	<p>(2)研究会の主旨説明 (3)これまでの取り組みについて ～事務局より、資料1及び資料2を説明し、その後質疑応答～ 質疑なし</p>
	<p>(4)三鷹駅北口の交通環境について ～日本大学 大沢昌玄教授より、資料3をもとに講話があり、その後質疑応答～ 質疑なし</p>
<p>A 構成員</p> <p>事務局</p> <p>A 構成員</p> <p>事務局</p> <p>B 構成員</p> <p>C 構成員</p>	<p>(5)意見交換 ～(2)から(4)を踏まえ、街の問題点や将来イメージ等について意見交換～</p> <p>ロータリーの改善やバス待ち環境の整備等さまざまな課題がある中で、市役所は歩行者優先をどこまで推進しようと考えているのか？歩行者優先とする道路はかたらいの道だけか？</p> <p>交通体系の再編にあたっては、歩行者を中心とする考え方を基本理念として進めていきたい。そのうえで、全ての道路を歩行者専用にするには難しいため、道路ごとの役割分担が必要になると考えている。 その一例として、かたらいの道は歩行者専用化、中央大通りは公共交通優先化、桜通りは歩行者専用化あるいは公共交通優先化とすることで、歩行者のための空間を充実させる考え方をたたき台として提示している。</p> <p>現状のロータリーは歩行者のためのスペースが少なく雨天時には人々が溢れてしまう状況等もあるため今後しっかりと検討していく必要がある。 2ロータリー化にあたり、現状の樹木や植込みの取扱いについてはどのように考えているか？</p> <p>現状の樹木や植込みの取扱いについては、この研究会を含め地域の人々と一緒に考えていきたい。</p> <p>概ね10年から20年後の将来イメージとのことだが、一般車や横断する歩行者等の動線交錯を改善できることは、利用者の利便性が高まることにつながる。 中央大通りは駐車車両も多く、その点も含めて検討する必要がある。協力していきたい。</p> <p>駅前では自転車利用が増えてきており、走行マナーの悪さが気になっている。2ロータリー化による各動線の分離は安全性の向上に大きな効果があると期待している。今後、検討を進める中で実現に向けたさまざまな課題等を洗い出していきたい。</p>

発言者	発言の要旨
D 構成員	<p>歩行者を中心とした街づくりの中で、公共交通を一般車と分離して、安全な運行を確保していくという考え方には賛同する。ただ、実現に向けたハードルはかなり高いと思う。この理想をどこまで実現できるのか一緒に意見交換していきたい。</p> <p>大沢教授の講話にあったバス待ち環境の充実はぜひ今後検討していきたい。</p>
E 構成員	<p>三鷹駅北口のタクシープールは、当事者の意見が十分反映されず整備され、空間としてかなり使いづらい状況となっている。池袋のタクシー乗り場も使いづらい状況であったが、駅前開発にあわせた再整備により劇的に良くなった。三鷹駅北口についても他の交通と共存させながら劇的に良くしていきたい。</p> <p>2ロータリー化についての考え方が示されているが、その他の手段として三鷹駅南口のようなペデストリアンデッキはどうなのだろうか疑問に思った。</p> <p>ユニバーサルデザインやバリアフリーの視点は非常に重要である。今回の資料にはこのような文言がないが、次の機会にはしっかり記載できると良い。</p> <p>ロータリー中央の平和像がある交通島は、今の時代にあのような広さが必要なのか考える必要がある。今利用している私たちが最善と思えるような空間になると良い。</p>
F 構成員	<p>移動が困難な人の移送サービスに携わる運転手の代表者に話を聞いたところ、大きく2つの意見があった。</p> <p>1つ目は、車椅子の利用者が多いため、車を降りてから駅舎までの距離やバリアフリーがどうなるか気になるという意見があった。</p> <p>2つ目は、武蔵野タワーズや三井住友銀行へ送迎することがあり、その付近で安全に乗降できる環境が確保されるか気になるという意見があった。利用者が行きたい場所の近くで乗降できるようになると良い。</p> <p>その他、今回の取り組みは長期的な事業となるため、取り急ぎ東側の横断歩道前に信号機を設置できないかという意見もあった。</p>
G 構成員	<p>障害にはさまざまあり、苦手な部分が異なるため、障害者の視点で一概に何が良いと言うことは難しい。</p> <p>福祉車両の乗降スペースについて、駅に近いという点は良いが、人通りや車両が多いため、ゆっくり安心して乗降できない状況を見聞きする。また、人の往来があると介助者も使いづらいとの声もある。バリアフリーで皆が安心して使いやすいものになると良い。</p>
H 構成員	<p>子育て世代のベビーカー利用や、妊婦にとってのバリアフリーの観点から、人の往来が多い時間帯でも駅まで移動しやすくなると良い。</p> <p>車で東から西に移動する際にロータリーを通ると、歩行者と交錯しそうになることがある。周辺道路の整備によってこのような通過交通を減らすとともに、歩道を充実させることが重要だと思う。</p>
I 構成員	<p>大沢教授の講話の中で「人々の価値観の変化により都市空間は変化する」とあり、まさにその通りであると思った。三鷹駅北口はビジネス地区と言われているが、コロナ禍で働く環境が大きく変わってきている。例えば、横河電機が社員の大半にテレワークを推進している他、Yahoo や NTT が社員の居住地制限の撤廃を進めていくといった</p>

発言者	発言の要旨
J 構成員	<p>ニュースを聞くと、三鷹駅北口エリアに NTT のグループ会社が数多く所在する状況をみれば、街から会社員がどんどん少なくなり、大きな影響が出てくると感じている。今後は人々の価値観の変化を踏まえた駅前街づくりや再開発を進めることが大切である。</p> <p>また、今回の検討の時間軸は概ね 10 年から 20 年後と聞いており、次世代のための街づくりについて話し合っていきたい。</p> <p>三鷹駅北口の利用者から、東側の横断歩道を渡る際に信号がないため怖いという話を聞く。</p> <p>また、観光バスを停めておく場所が駅周辺に少ないため苦慮するケースが多い。交通事業者や商店会、福祉関係者と一緒に知恵を出し合いながら三鷹駅北口が利用しやすい駅前になってくれればと思っている。</p>
K 構成員	<p>コロナ禍以前は、マルシェ等のイベントを開催していた。今後、資料のイメージにあるように、かたらいの道を中心に人々が滞留し楽しめる空間になることを期待している。</p> <p>イベントを開催していた頃の感想として、桜通りと、中央大通りの西側のエリアには人がほとんど流れない。今後、西側の民間開発がどのように進むのか、どのようににぎわいの空間が生まれるのか注視していきたい。</p>
アドバイザー	<p>意見交換を聞いて、現在の駅前空間はさまざまな面で余裕が少ないと感じた。例えば、交通事業者にとってはスペースの広さとしての余裕、福祉関係者にとっては多くの人々が利用しているからこそ急がなければならない状況による時間的な余裕等が少ないようである。その解決策としては、面積を広げるという方法があるが、中々難しい場合もあるため、道路空間の一部や市有地、民有地等を上手に使う方法の検討も必要であると感じた。</p> <p>また、「安心して乗り降りできることが重要」といったキーワードもあった。細かい検討は基本方針策定後のステップかと思うが、どこで安心して乗り降りできるのかを検討するうえでは、自動運転技術の進展にも注視していく必要がある。ただし、自動運転車が普及しても道路空間は増やせないため、東京では公共交通をうまく使わないといけない状況は変わらない。</p> <p>最後に、夢を持って将来の駅前空間のあり方を考えたうえで議論できると良い。人々と出会うのが人間の欲求であり、三鷹駅北口においても「人々と出会って時を費やす」という点がまだ足りないのかもしれない。ライフスタイルを踏まえながら駅前空間のあり方を議論できると良い。</p>
	<p>(6)その他連絡事項 ～事務局より、連絡事項の説明及び挨拶を行い、閉会～</p> <p style="text-align: right;">以上</p>